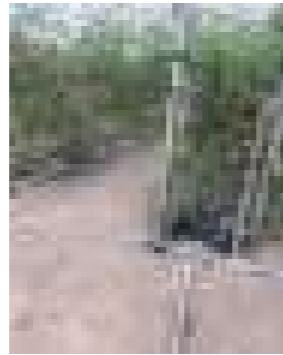


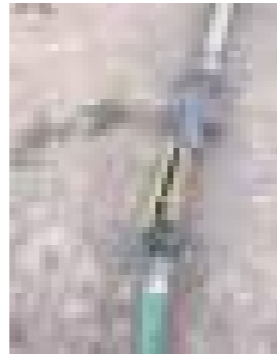
根域空気供給機の効果確認試験



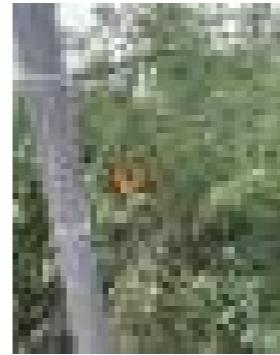
①8ハウス



②8ハウス②



③8ハウス取付



④黄色の良好地区



⑤黄色の良好地区②



⑥取付の様子

試験目的

根域混入機ロッキィの効果確認

試験作物 及び品種

ミニトマト

試験資材 及び数量(規格)

ロッキィA24

慣行資材

特になし

栽培方法

定植日
慣行区:5月15日
試験区:5月3日

資材使用期間

5月3日~10月

試験区面積

300㎡

試験結果

(1)作業性について(慣行品との比較)

元々は点滴チューブを1ベッドに2本使用している。3ベッドあり、ベッドごころに枝分かれする直前に試験品を潜り込ませている。オスネジを使えばすぐに使用できる。

(2)作物の生育状況または、収穫への影響

大きな影響が出た。試験品と慣行品でまきり同じ定植日でもないが、同じ品種でほぼ同じ定植日のものを比較すると試験区のほうが単収が多かった。これがロッキィの影響なのか、肥料設計を昨年から変更したものなのかは不透明であるが、複数の試験区にて効果が表れたことから悪い影響はなかったと思われる。

(3)栽培管理上の優位点あるいは問題点について

【優位点】: 収量増、設置が楽。

【問題点】: 空気を吸う穴にメッシュのゴミ取りがついているが、ゴミが詰まってしまう可能性があるため、たまに清掃が必要かもしれない。

(4)資材の強度・耐久性・崩壊性について

問題なし。

(5)促成・抑制効果について

水の量などは変えずに単収が上がっているため、促成効果もあると思われる。

モニター感想

詳細の収量については別紙の通り。

試験の結果、5/15定植の慣行地区と5/3試験地区では単収に550kg近い差がでた。

ロッキィによるものであれば間違いなく効果は高いと思われる。

しかし、昨年からの施肥設計を変えており、昨年の慣行品と今年の慣行品を比べても750kg近い差が出ているため、一概にも言えないが、作物にとってマイナスになることはないと思われる。

引き続き使用して効果を確かめていきたいと思う。

JA担当者の感想(新十津川資材店 池田担当)

設置が楽ということ、単収が増加しているという点で、好感触だった。

今回は施肥計画の変更等、まったく同じ環境での比較とはならなかったため、今後はロッキィ単体での影響力を明確にし、他の生産者に対しても推進を行いやすくしていきたい。

今後も、継続して情報を収集したい。

今後の使用について

継続して使用したい。